

## 平成23年度 消費者教育フェスタ 東京会場

— 連携・協働による消費者教育 —

日 時：平成24年1月18日（水）9：30～17：00

場 所：文部科学省講堂、第2講堂

参加者数：199名

9:30	受付
10:00～11:30	<b>全体会</b>
10:00～10:05	挨拶 城井 崇 文部科学大臣政務官
10:05～10:30	行政説明 「大学及び社会教育における消費者教育について」 笹井 弘之 文部科学省生涯学習政策局男女共同参画課長 「学校教育における消費者教育について」 塩見 みづ枝 文部科学省初等中等教育局教育課程課長 「消費者庁で行う消費者教育について」 長谷川秀司 消費者庁消費生活情報課長
10:30～11:30	講演 「最近の消費者問題の動向」 ～消費者教育の実施者に知っておいてほしいこと～ 野々山 宏 独立行政法人国民生活センター理事長
11:30～12:45	休憩 ※ 講堂ホワイエにて、消費者教育を実施する民間企業、NPO等の作成した教材、資料等を紹介。
<p><b>【展示団体一覧（順不同）：36団体】</b> 協力：社会的責任に関する円卓会議</p> <p>消費者関連専門家会議（ACAP）、東京ガス、日本証券業協会、日本損害保険協会、消費者教育支援センター、野村ホールディングス、東芝、金融広報中央委員会、公正取引委員会、国民生活センター、プロミス、経済広報センター、東京海上日動火災保険、ダイキン工業、日本労働組合総連合会、サントリー、第一生命保険、生命保険文化センター、日本自動車工業会、日本消費生活アドバイザー・コンサルタント協会（NACS）、日本弁護士連合会、積水ハウス、花王、カルビー、シャープ、日本ファイナンシャル・プランナーズ協会、全国銀行協会、ソフトバンクモバイル／企業教育研究会、早稲田環境教育支援プログラム／企業教育研究会、全国消費生活相談員協会、日本生活協同組合連合会、「持続可能な開発のための教育の10年」推進会議（ESD-J）、金融庁、環境省、消費者庁、神戸市</p>	
12:45～14:15	パネルディスカッション（協力：社会的責任に関する円卓会議） 「多様な主体の連携・協働による自立した消費者・市民の育成について」 コーディネーター 上村 協子 東京家政学院大学教授 パネリスト 岩田 久美 柏市教育委員会指導課指導主事 荒木 武文 神戸市市民参画推進局消費生活課長 長谷川公彦 社団法人消費者関連専門家会議 （ACAP）専務理事 熊谷 映子 世田谷区生活文化部消費生活課 区民講師「ひとえの会」

14:15～14:30	休憩
14:30～17:00	<b>分科会</b> ※2会場にて実施
14:30～15:10	<b>〈学校教育分科会 会場：講堂〉</b> ◇講演 「ネット社会における児童生徒の消費行動及び消費者トラブルの現状について」 原田 由里 一般社団法人ECネットワーク理事
15:15～16:05	◇模擬授業等 ・総合的な学習の時間、理科における取組例 梶山 正明 筑波大学附属駒場中・高等学校主幹教諭 ・社会科における取組例
16:10～17:00	山崎 二郎 千葉市教育委員会教育総務部企画課主査補 ◇都道府県・市町村の取組事例 本多真由美 福岡県教育センター 産業・情報教育部産業教育班指導主事 勝羽 徹 大阪府豊中市市民協働部 くらしセンター消費生活課主幹 伊藤奈保子 神奈川県県民局くらし文化部消費生活課 普及推進グループ グループリーダー
14:30～14:50	<b>〈社会教育・大学分科会 会場：第2講堂〉</b> ◇講義 「大学等及び社会教育における消費者教育の指針について」 小沢 文雄 文部科学省生涯学習政策局 男女共同参画学習課課長補佐
14:50～16:30	◇事例報告 「様々な関係機関と連携・協働した消費者教育の取組事例」 (社会教育関係) 木村 徹 足立区消費者センター主事 中尾幸一郎 三重県津市立一身田中学校長 三田 祐子 鳥取県立図書館司書 (大学関係) 伊藤 光郎 明治大学学生支援部学生相談事務室 学生相談事務長 細越 正明 千代田区区民生活部区民生活課長 岡崎 竜子 金融広報中央委員会事務局 金融教育プラザリーダー
16:35～17:00	◇意見交換